

2026/10/17 (土) 10:00 ~ 16:20 K218 教室

① 10:00~11:00

マリア・カルロッタ・アヴァンツィ 准教授『はじめてのイタリア語—あいさつから楽しく話してみよう！』
イタリア語が初めての方を対象とした体験講座です。「こんにちは」「ありがとう」などの日常のあいさつや簡単な自己紹介を参加者同士で楽しく練習します。発音のコツやイタリア文化にも触れながら、イタリア語を話す楽しさを体験してみましょう。

② 11:10~12:10

岡崎弘信 教授『英語‘楽’習法～英語落語に触れてみる～』

異なる文化では笑いのツボが異なることがあります。例えば、外国コメディを見ていると「どうしてそんなにおかしいの？」と感じることがあります。逆に「どうしてここで笑わないの？」「日本人はユーモアのセンスはどうなってるの？」と指摘されることもあります。そんな日本人のユーモア感覚を日本の伝統芸能である落語を通じて世界に伝えようとする人たちがいます。本講座では、そんな英語落語の世界に少しだけ触れてみたいと思います。

③ 13:00~14:00

坂本美恵子 准教授『ニュースで学ぶ英語』

NHK World Japan (<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/>) の英語ニュースを紹介し、日本語で理解しているニュースを英語ではどのくらい理解できるでしょうか？どんな単語や表現が使われているでしょうか？この機会に英語ニュースに触れてみましょう！英語を勉強している方、英語やニュースに興味のある方、どなたでも気軽にご参加ください。

④ 14:10~15:10

宮本雲平 教授『経済ニュースの楽しみ方：金利が分かればすべてが分かる！？』

物価と金利が再び動き始め、経済ニュースが身近になっています。本講演では景気・金利・株価・物価・為替の関係を表す「4K1B」をニュースを読み解く枠組みとして紹介し、その鍵となる金利について、短期金利（政策金利）と長期金利（債券利回り）の違いを整理します。さらに参加者には社長になって簡単な債券（社債）を発行し、値段を付けてもらいます。4K1Bと債券発行の体験を通して、経済ニュースを知的パズルとして楽しむ方法を考えます。

⑤ 15:20~16:20

伊藤大輔 教授『和時計とからくりから考える日本文化』

キリスト教とともにわが国に伝来した機械式時計は、独自の発展を遂げます。定時法（1日を24等分する今日の時刻制度）のもとに製作されたヨーロッパのそれに対し、日本では、当時用いられていた不定時法（日の出・日の入りを基準とする時刻制度）に合わせた改良が施され、特有の機械式時計が作られるようになりました。いわゆる「和時計」の登場です。さらに江戸時代の職人は、この和時計の機構を応用し、茶運び人形等で名高い「からくり（機巧）」見世物を生み出します。本講座では「和時計やからくりが誕生したのはなぜ？」という問いから、日本文化へのアプローチを試みます。

申込方法 9月1日(火) 受付開始

《お電話から》電話番号 0184-27-2000（事務室：総務・企画チーム）
まで必要事項をお知らせ下さい。

《FAXから》必要事項を下記枠内に記入の上、
FAX番号 0184-27-2194 までお申し込み下さい。
（記入部分を切らずにそのままご送信下さい）

《QRコード・URLから》

右記QRコード、もしくは下記URLから応募フォームに
アクセスしてお申し込み下さい。

<https://forms.gle/tTqdTiKwCb5ytcHs6>

※QRコードは株式会社
社デンソーウェブの
登録商標です。



本荘キャンパス案内図



教養と遊ぶ～秋田県立大学市民公開セミナー 申込書

ふりがな		申込日	月 日
お名前		受講を希望する 講座番号をご記 入下さい (複数可)	
その他参加者の お名前			
ご住所			
お電話番号			



【個人情報の取扱いについて】 ご提供いただいた個人情報は、公開セミナー等を含めた情報提供以外の目的で使用することはありません。